

タチカワレポート

第71期 期末報告

平成28年 1 月 1 日

▼
平成28年 12月31日

 立川ブラインド工業株式会社

証券コード：7989



家庭に、企業に、都市の中に。
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。
 インテリア産業の一翼を担う企業として、
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

株主の皆様には、平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成28年12月31日をもって第71期（平成28年1月1日から平成28年12月31日まで）が終了しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年 3月

CONTENTS

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
製品のご紹介	5
New Products & Topics	7
Topics	9
ショールームのご案内	10
連結・単体財務諸表（要旨）	11
会社の概要	13
株式情報	14
株式についてのご案内	

経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の様々な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きましたが、中国をはじめとしたアジア新興国や資源国等の景気の減速などが懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の建設・住宅業界においては、住宅ローン金利の低下や住宅取得支援策などにより、緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、個人消費が足踏み状況にある中で、厳しい環境が続きました。

このような環境の下、室内外装品関連事業においては、顧客満足度の高い製品の開発および新製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、主力製品である『バズルタワー』に重点を置いた営業を図り、コスト競争力の強化を推進し、収益改善に努め、減速機関連事業においては、保有技術を活かした製品開発に取り組み、特殊製品による成長分野への積極的な提案営業を行い、受注獲得に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は39,349百万円（前期比0.2%増）、営業利益は2,867百万円（前期比12.3%増）、経常利益は2,923百万円（前期比11.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,741百万円（前期比26.4%増）となりました。

業績の見通し

今後の見通しとしては、個人消費や住宅着工の回復の遅れなど、経営環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、引き続き魅力的な製品の開発による需要創造とお客様の視点に立った事業展開に取り組んでまいります。中長期の展望では、リフォーム需要や、ホテル需要、海外市場など成長分野への取り組みを強化し、競争力の強化に努めてまいります。

以上のように、当社グループは常にお客様に信頼され支持していただける企業を目指し、事業に邁進してまいります。

なお、次期の業績につきましては、売上高40,700百万円、営業利益3,200百万円、経常利益3,250百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,950百万円を見込んでおります。

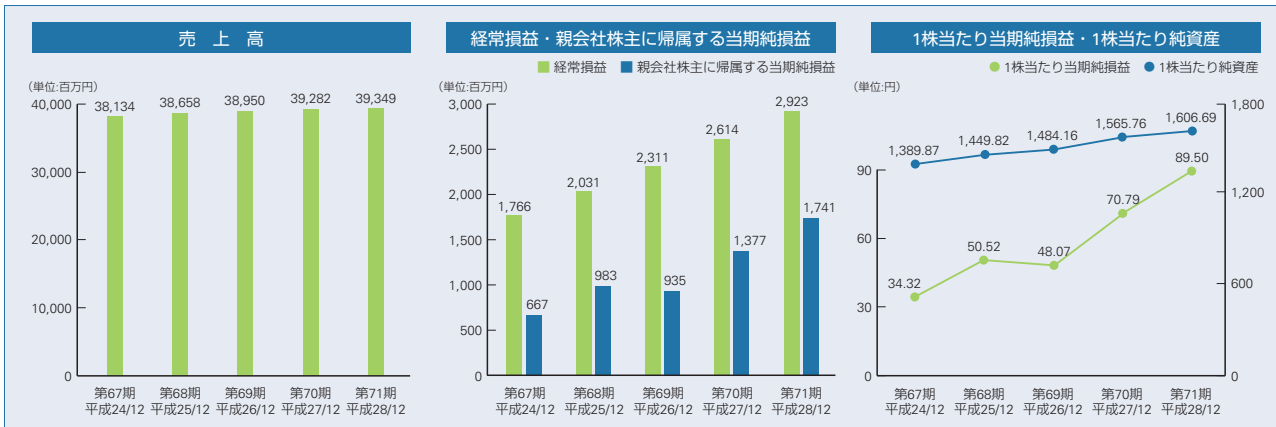
期末配当金について

持続的成長による企業価値および株主価値の向上を図ることを目的として、財務基盤の強化と高収益性の実現を図りながら、安定的な配当の継続を基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、1株につき5円の普通配当に、当期の業績が利益面において当初予想を上回ったことを踏まえ、特別配当を加え、1株につき10円とし、中間配当金5円と合わせて年間配当金は1株につき15円とさせていただきます。

また、次期配当金につきましては、安定配当とともに、業績目標の達成に応じた配当を予定しております。

財務ハイライト

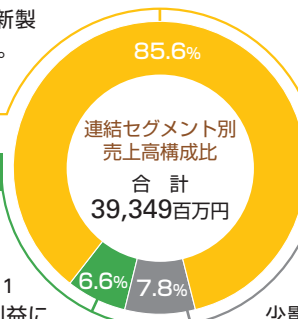
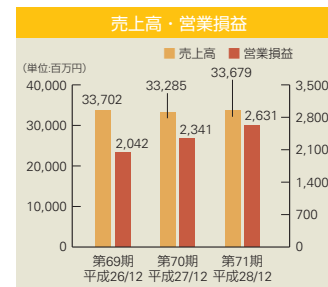


室内外装品関連事業 33,679百万円

顧客満足度の向上と市場の拡大を目指し、ロールスクリーンにおいて、従来の標準タイプに生地巻き取り部などを隠して直射光を遮る「シールド」を装備した『ラルクシールド』を発売したほか、質感や機能性に優れた生地ラインナップも拡充、タテ型ブラインド『ラインドレープ』とのコーディネートが可能な共通生地も多く取り揃えました。

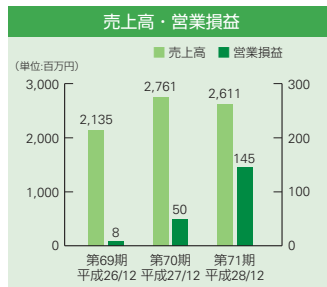
また、ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー』にワンタッチ操作でブラインドがゆっくりと下降する新機能「RDS(減速降下機能)」を搭載したほか、スラット角度調整時に製品が上下に移動しない新機構「STS(静止チルト機構)」を、カスタマイズブラインド『フォレティア』・『アフタービート』に標準装備するなど、付加価値の高い製品ラインナップを拡充するとともに、全国において新製品発表会を開催し、新製品等の早期市場浸透に取り組んでまいりました。

以上により、売上高は33,679百万円(前期比1.2%増)となり、営業利益につきましては、コスト低減活動等による収益改善に努めた結果、2,631百万円(前期比12.4%増)となりました。



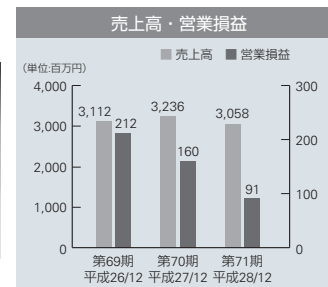
駐車場装置関連事業 2,611百万円

駐車場市場規模の縮小に伴う競争激化の環境下において、適正な利益水準を確保するため選別受注を優先した結果、売上高は2,611百万円(前期比5.4%減)となりました。営業利益につきましては、資材価格等の上昇傾向が続くなか、選別受注と原価低減活動に取り組み145百万円(前期比187.3%増)となりました。



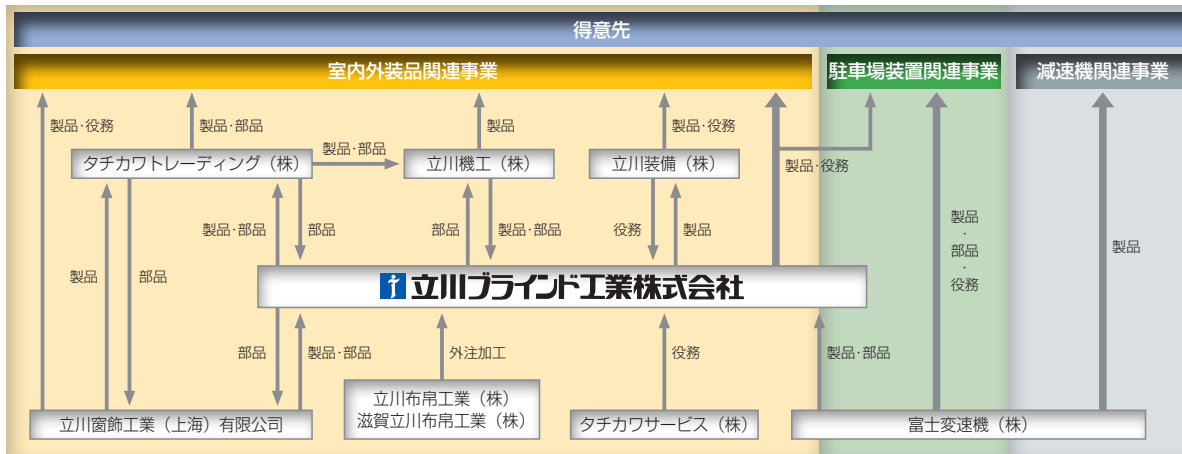
減速機関連事業 3,058百万円

国内外の設備投資動向が軟調に推移するなか、営業力強化による特殊製品等の受注獲得に努めましたが、シャッター開閉機等の受注減少影響により、売上高は3,058百万円(前期比5.5%減)となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減活動に努めましたが、シャッター開閉機等の減速機製品の売上が伸び悩んだことで91百万円(前期比43.1%減)となりました。



当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

■ 事業の系統図



(注) 富士変速機(株)は名古屋証券取引所に上場しております。

■ 主なグループ会社

立川機工株式会社	立川装備株式会社	富士変速機株式会社
本社所在地：千葉県山武市	本社所在地：東京都渋谷区	本社所在地：岐阜県岐阜市
資本金：3億円	資本金：3億円	資本金：25億750万円
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品およびカーテンレールの製造販売	事業内容：ブラインド、間仕切等の据付および関連製品の販売	事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置および間仕切の製造販売

■ 中長期的な会社の経営戦略

当社グループでは、厳しい経営環境下においても安定した収益を計上できる事業体制の構築に向け、以下の項目を重点戦略としております。

① 既存事業領域の深耕

当社グループの主要な収益源である室内外装関連事業において、お客様の視点に立った新製品開発や営業活動に注力し、高機能製品による需要創造やリフォーム市場への取り組みを強化することで、既存事業領域を深耕する。

② 成長分野への取り組み強化

中長期的な国内市場の縮小が見込まれるなか、外国人観光客の増加により活性化しているホテル需要に加え、海外市場など成長分野への取り組みを強化する。

③ 生産体制の強化

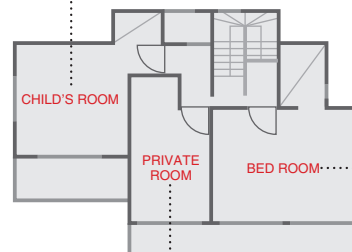
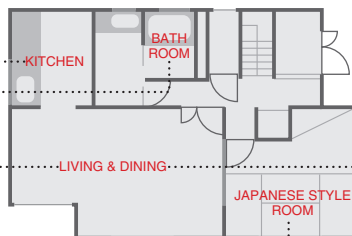
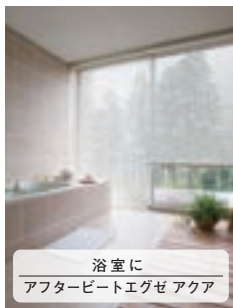
減速機関連事業、駐車場装置関連事業においては、生産リードタイムの短縮、工場稼働率の向上を図り、顧客対応力を強化する。

④ 経営資源の整備

将来に亘り安定的な収益基盤を構築するため、事業拠点や生産設備といった経営資源を計画的に整備していくとともに、人材育成に注力する。

人と光のあいだに優しい快適を

タチカワブラインドでは、
豊富なバリエーションを取り揃え、
快適な環境づくりにお応えします。



メーカーとしての原点を忘れることなく、 真摯な「モノづくり」で信頼と実績を明日へつなげます。

私たちの事業は、オーダーメイド。

多彩なアイテム、自由なスタイル、最適なタイミングで、ひとつひとついいねいにお届けしています。

お客様のニーズによりきめ細かくお応えするために、モノづくりの原点といえるスタイルを貫いています。

そして、よりよい品質の製品づくりを目指して、日々、素材、機能、デザインの追求に力を注いでいます。

製品そのものが、さまざまな空間に高い省エネ効果をもたらすのはもちろんのこと、

製品をつくる工程でも環境負荷を低減する活動を展開しています。

また、原料選びにおいても、できる限り環境負荷の少ない素材を厳選しています。

モノづくりの原点を大切にする心と、人と環境に優しい上質な製品を創造する技術をもって――。

「業界初を生み出していく」私たちの挑戦は、これからもずっと続いていきます。

光を演出する、 お部屋をコーディネートする。

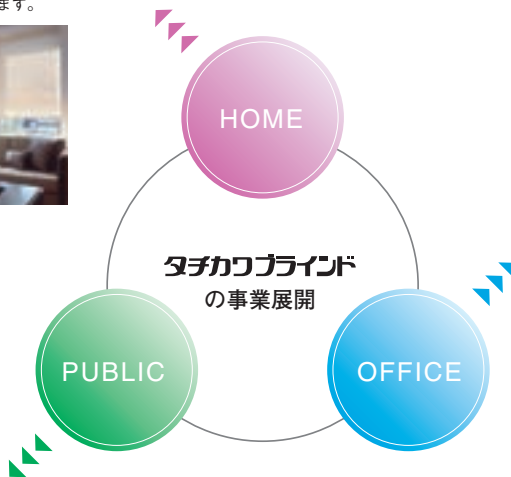
本当にリラックスでき、快適さを実感できる空間とはなにか・・・。

私たちは、性能、素材、色彩など、さまざまな視点から

その本質をつねに追求しています。



タチカワブラインド の事業展開



高度化するビジネス空間を、 もっと快適に。

オフィスで働く人たちが
仕事に専念できる環境をつくるために。
優れた操作性や省エネ効果の高い
ブラインドなどを取り揃え、あらゆる
快適空間づくりの提案を行っています。



公共施設にふさわしい 快適性を追求。

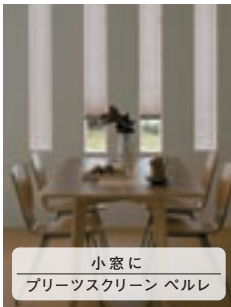
タチカワブラインドは、今までに
庁舎、ホテル、学校、病院、
スポーツ施設など、都市のシンボルとなる
建築物をはじめとしたさまざまな
公共施設に納入した確かな実績を誇ります。



子供部屋に
ロールスクリーン ラルクシールド



寝室に
クリアス ローマンシェード



小窓に
ブリーツスクリーン ベルレ

平成28年に発売した新製品やトピックスをご紹介します。

2月 装飾カーテンレール『ガレア』他発売

ヴィンテージ感のある新しいアイアン調の装飾カーテンレール『ガレア』を発売しました。また、人気の高い装飾カーテンレール『ビパーチェ』と一般カーテンレール『ファンティア』に、木目調の新色5色を追加したほか、断熱性・施工性に優れた新アイテムを拡充。豊富なラインナップを取り揃え、あらゆるシーンに対応します。



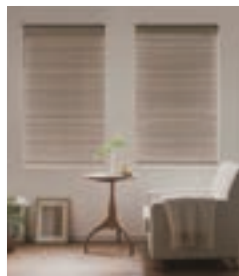
6月 ロールスクリーン『ラルクシールド』を発売

ロールスクリーン「ラルク」を大幅にリニューアル。従来の標準タイプに、生地巻き取り部などを隠して直射光を遮る「シールド」を装備し、ロールスクリーン『ラルクシールド』として新発売したほか、上質な織柄や多彩なカラーバリエーション、機能性に優れた生地ラインナップのリニューアルを行い、用途やシーンに対応できるロールスクリーンを発売しました。



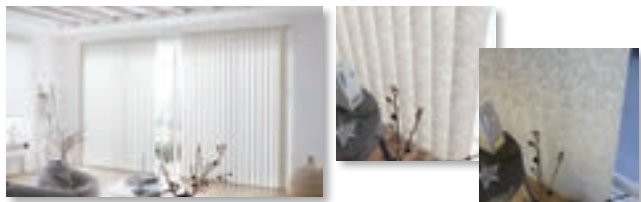
2月 『フォレティア』ほか、カスタマイズブラインドに新色・新アイテム発売

カスタマイズブラインド『フォレティア』・『フォレティアエグゼ』・『フォレティアシェイディ』に、トレンドカラーの「グレイージュ」など新色を追加しカラーラインナップを拡充したほか、防災・耐水対応のスラット（樹脂）をリニューアル。また、操作コードを引くだけでブラインドが自動にゆっくりと降りる機能を加えた『フォレティアタッチ』（木製スラット）・『アフタービートタッチ』（アルミ製スラット）を発売。バリエーション豊かなラインナップになりました。



6月 タテ型ブラインド『ラインドレープ』スラットラインナップがリニューアル

スタイリッシュなタテ型ブラインド『ラインドレープ』のスラットラインナップをリニューアルし、新しいデザインと機能性に優れたスラットを追加した全30柄280アイテムを発売しました。



Topics

11月 広島ショールームOPEN

当社広島支店内に一般のお客様やインテリア関連企業の皆さまへのご提案スペースとして『タチカワブラインド広島ショールーム』を開設しました。

製品のご確認や打ち合わせ、インテリア関連企業の皆さまの勉強会の場として、ご好評をいただいております。

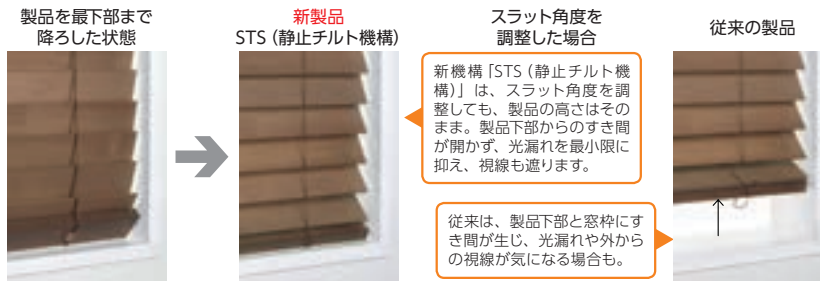


広島支店の1Fがショールーム

7月 『フォレティア』ほか、カスタマイズブラインドに新機構「STS（静止チルト機構）」を搭載

11月 『アフタービート』ほか、カスタマイズブラインドに新機構「STS（静止チルト機構）」を搭載

カスタマイズブラインド『フォレティア』・『フォレティアエグゼ』・『フォレティアシェイディ』および『アフタービート』・『アフタービートエグゼ』のループ式操作に、遮蔽性・意匠性・操作性に優れた新機構「STS（静止チルト機構）」を標準装備し、発売しました。また、カスタマイズブラインド『フォレティア』・『フォレティアエグゼ』・『フォレティアシェイディ』においては、ヴィンテージ感のある意匠性を演出するラスティング加工を施したスラット4色を新たに追加し、これまで以上にバリエーション豊かなカラーラインナップとなりました。



10月 ヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー』に新機能「RDS（減速降下機能）」を搭載

アルミ製の高性能なヨコ型ブラインド『パーフェクトシルキー』に、ワンタッチ操作でブラインドがゆっくりと下降する新機能「RDS（減速降下機能）」を搭載し、発売しました。操作コードを少し引くだけでブラインドがゆっくりと降りるため、大きな窓や複数台の操作が必要な場合でも手早く、静かに操作ができるようになり、操作性が向上しました。



大きな窓が複数ある場合も、手早く、静かに操作できます。

平成28年熊本地震における被災地支援

当社は、被災地への支援物資として、避難所向けに着替えや授乳時のプライバシーを守る目的で使用できる、衝立式簡易間仕切り「アコーデオンスクリーン」の提供をいたしました。

一日も早く被災地が復旧できますよう、心よりお祈り申し上げます。

1. 支援物資：簡易間仕切り「アコーデオンスクリーン」
2. 数量：50台（300万円相当）



株主様ご優待

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式への投資の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を実施しております。

当社の株式を300株以上ご所有いただきますと、年に1回所有株式数・保有期間に応じたクオカードを贈呈しております。

また、平成26年6月末基準日より株主優待制度を拡充し、当社製品ご購入後に1台あたり2,000円分のクオカードを贈呈する優待制度を実施しております。

① オリジナルクオカードの贈呈（300株以上保有の株主様）

基準日：12月末日（年1回）

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満		1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満		2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待（100株以上保有の株主様）

基準日：6月末日・12月末日（年2回）

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈

当社製品ご購入
1台あたり
クオカード
**2,000円分
贈呈**



【優待内容】クオカード（イメージ）



【優待内容】クオカード（イメージ）

タチカワブラインド
銀座スペース

Atte イベント開催情報

当社のデザイン・文化・芸術活動支援の一環として、これらに携わる方々の研究・作品等を情報発信する多目的スペースとしてご活用いただく事を目的に、タチカワ銀座ショールーム地下1階にAtte（オッテ）を開設しています。

平成28年 開催した主なイベント

- 石巻子供我流「書」展
- 「マイハートアート展」素材と表現
- 第14回 陶望舎展（右の写真）
- 第32回能楽金春祭り「能楽講座」
- 建築家が選んだ建築家展9「生活のデザイン」

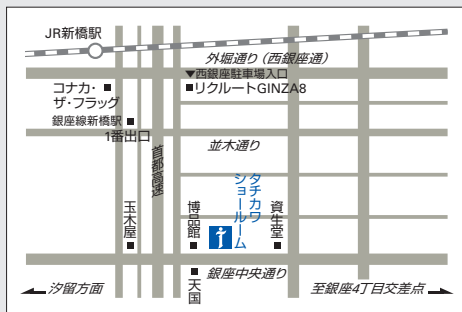


G I N Z A

銀座

タチカワショールーム

タチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。

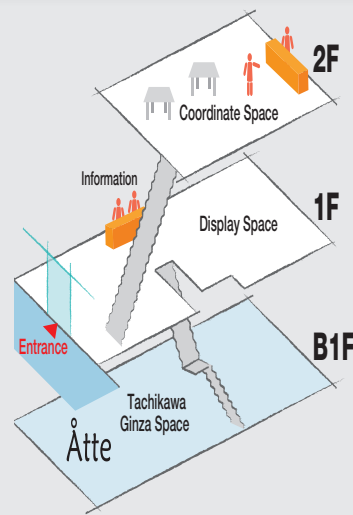


〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝日(土日除く)
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

ショールーム一覧

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日(土日除く) 営業時間 10:00~18:00
札幌ショールーム	北海道札幌市中央区南3西12-325-3 タチカワプラインド札幌支店3F 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
信越ショールーム	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
横浜ショールーム	神奈川県横浜市中区大通15 2F TEL (045) 662-0838 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30



Display
ディスプレイ



Consulting
コンサルティング



Simulation
シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区西区児玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝日 営業時間 9:00~17:30
金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~18:00
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:00
NEW H28.11オープン 広島ショールーム	広島県広島市南区東雲本町3-1-31 タチカワプラインド広島支店1F 定休日 土曜・日曜・祝日 営業時間 10:00~17:30
上海ショールーム	上海市徐匯区宜山路290号 TEL +86-21-5396-6803

連結財務諸表（要旨）

■ 総資産

当連結会計年度末の総資産は49,165百万円で、前連結会計年度末と比較し883百万円の増加。

流動資産は31,764百万円で、前連結会計年度末と比較し1,465百万円の増加。主に、受取手形及び売掛金が減少した一方、現金及び預金が増加したことによるものです。

固定資産は17,401百万円で、前連結会計年度末と比較し582百万円の減少。主に、有形固定資産、無形固定資産が減価償却により減少したことや、保有株式の株価下落により投資有価証券が減少したことによるものです。

■ 負債

負債は13,638百万円で、前連結会計年度末と比較し70百万円の増加。主に、支払手形及び買掛金、厚生年金基金解散損失引当金が減少した一方、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

■ 純資産

純資産は35,526百万円で、前連結会計年度末と比較し813百万円の増加。主に、退職給付に係る調整累計額が減少した一方、親会社株主に帰属する当期純利益計上により利益剰余金が増加したことによるものです。なお、自己資本比率は63.6%と、前連結会計年度末と比較し0.5ポイントの増加。

■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の期末残高は、10,517百万円。営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が1,669百万円増加したことによるものです。

【営業活動】

2,461百万円の増加。税金等調整前当期純利益3,019百万円に対し、減価償却費808百万円、売上債権の減少額467百万円等による増加があった一方で、法人税等の支払額1,113百万円、仕入債務の減少額457百万円等による減少があったことによるものです。

【投資活動】

362百万円の減少。主に、投資有価証券の売却による収入100百万円があった一方で、有形固定資産の取得による支出471百万円等があったことによるものです。

【財務活動】

415百万円の減少。主に、リース債務の返済による支出80百万円、配当金の支払335百万円等によるものです。

連結貸借対照表

（単位：千円） （単位：百万円）

科目	当期 平成28年12月31日現在	前期 平成27年12月31日現在	増減
資産の部			
流動資産	31,764,169	30,298,494	1,465
固定資産	17,401,150	17,983,321	△ 582
資産合計	49,165,319	48,281,816	883
負債の部			
流動負債	9,963,800	10,106,340	△ 142
固定負債	3,675,130	3,462,569	212
負債合計	13,638,931	13,568,909	70
純資産の部			
株主資本	31,312,375	29,862,874	1,449
資本金	4,475,000	4,475,000	—
資本剰余金	4,395,016	4,395,016	—
利益剰余金	23,110,538	21,660,710	1,449
自己株式	△ 668,179	△ 667,852	△ 0
その他の包括利益累計額	△ 45,979	607,606	△ 653
非支配株主持分	4,259,992	4,242,426	17
純資産合計	35,526,387	34,712,907	813
負債・純資産合計	49,165,319	48,281,816	883

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当期	前期
	平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで	平成27年1月1日から 平成27年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,461,225	263,406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 362,021	△ 610,518
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 415,971	△ 332,546
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 14,050	△ 2,163
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	1,669,181	△ 681,821
現金及び現金同等物の期首残高	8,848,557	9,530,378
現金及び現金同等物の期末残高	10,517,738	8,848,557

連結株主資本等変動計算書

当 期	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで					
平成28年1月1日残高	4,475,000	4,395,016	21,660,710	△ 667,852	29,862,874
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 291,907		△ 291,907
親会社株主に帰属する当期純利益			1,741,735		1,741,735
自己株式の取得				△ 326	△ 326
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	1,449,828	△ 326	1,449,501
平成28年12月31日残高	4,475,000	4,395,016	23,110,538	△ 668,179	31,312,375

単体財務諸表（要旨）

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年 1月 1日から 平成28年12月31日まで	平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで
売上高 (前期比)	39,349,514 (+0.2%)	39,282,639 (+0.9%)
売上原価	22,406,387	22,975,917
売上総利益	16,943,127	16,306,722
販売費及び一般管理費	14,075,313	13,753,718
営業利益 (前期比)	2,867,814 (+12.3%)	2,553,004 (+12.8%)
営業外収益	168,425	197,457
営業外費用	112,329	135,615
経常利益	2,923,909	2,614,845
特別利益	123,744	36
特別損失	27,787	3,056
税金等調整前当期純利益	3,019,866	2,611,825
法人税、住民税及び事業税	1,105,443	959,104
法人税等調整額	100,795	215,314
当期純利益	1,813,626	1,437,407
非支配株主に帰属する当期純利益	71,891	59,821
親会社株主に帰属する当期純利益	1,741,735	1,377,585

セグメント情報

(単位：千円)

当 期	室内外装品 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業
平成28年 1月 1日から 平成28年12月31日まで			
売上高 (前期比)	33,679,770 (+1.2%)	2,611,720 (△5.4%)	3,058,023 (△5.5%)
営業利益 (前期比)	2,631,146 (+12.4%)	145,285 (+187.3%)	91,381 (△43.1%)

(単位：千円)

その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
594,954	△ 491	60,354	△ 47,211	607,606	4,242,426	34,712,907
						△ 291,907
						1,741,735
						△ 326
△ 72,587	6,474	△ 19,594	△ 567,879	△ 653,585	17,565	△ 636,020
△ 72,587	6,474	△ 19,594	△ 567,879	△ 653,585	17,565	813,480
522,366	5,983	40,760	△ 615,090	△ 45,979	4,259,992	35,526,387

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年12月31日現在	平成27年12月31日現在
資産の部		
流動資産	21,016,373	19,389,936
固定資産	13,860,683	14,546,654
資産合計	34,877,056	33,936,591
負債の部		
流動負債	7,554,356	7,436,789
固定負債	2,291,156	2,704,602
負債合計	9,845,512	10,141,392
純資産の部		
株主資本	24,554,233	23,256,579
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,016	4,395,016
利益剰余金	16,352,395	15,054,415
自己株式	△ 668,179	△ 667,852
評価・換算差額等	477,311	538,618
純資産合計	25,031,544	23,795,198
負債・純資産合計	34,877,056	33,936,591

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年 1月 1日から 平成28年12月31日まで	平成27年 1月 1日から 平成27年12月31日まで
売上高	31,601,961	31,236,967
売上原価	17,604,806	17,916,555
売上総利益	13,997,155	13,320,412
販売費及び一般管理費	11,867,320	11,551,988
営業利益	2,129,834	1,768,423
営業外収益	468,698	514,941
営業外費用	159,467	186,757
経常利益	2,439,066	2,096,608
特別利益	108,560	—
特別損失	26,091	2,265
税引前当期純利益	2,521,535	2,094,343
法人税、住民税及び事業税	813,104	680,736
法人税等調整額	118,543	187,223
当期純利益	1,589,887	1,226,383

■ 株式の状況

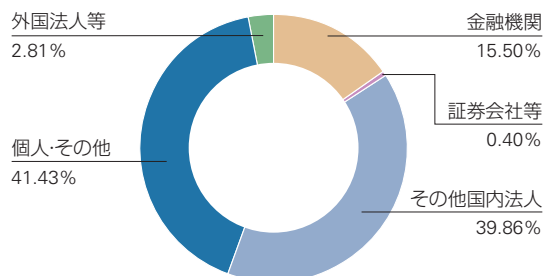
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	6,573名

大株主および持株数（上位10名）

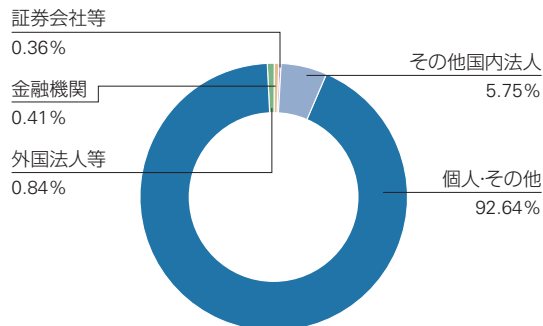
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワブラインド取引先持株会	2,021	10.27
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
株式会社三菱東京UFJ銀行	553	2.85
立川 光威	490	2.47
株式会社りそな銀行	460	2.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	447	2.27
タチカワ社員持株会	422	1.92
日本生命保険相互会社	373	1.57
天馬株式会社	304	1.57

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 (注) 2. 当社は自己株式1,303千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

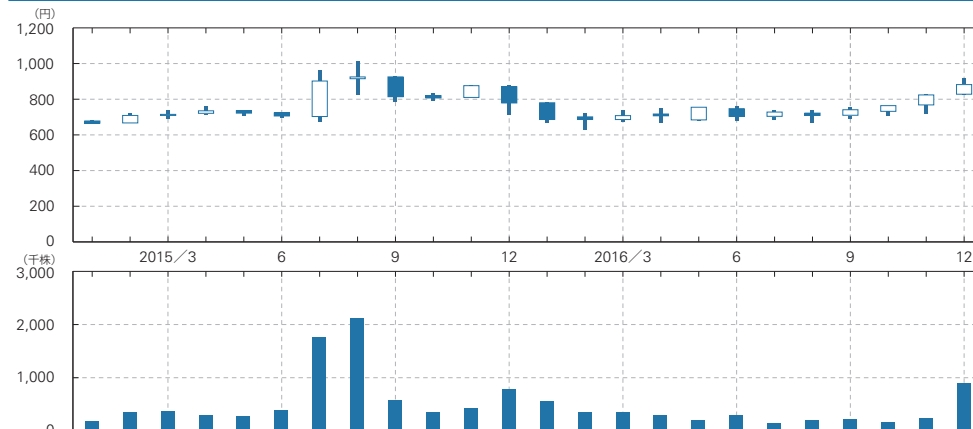
■ 所有者別持株比率



■ 所有者別株主比率



■ 株価および出来高の推移



当社ホームページでは決算短
信などのIR情報や、当社事業
や製品・サービスなどさまざま
な情報を発信しております。

<http://www.blind.co.jp>



株主優待のご案内



[優待内容] クオカード (イメージ)



① オリジナルクオカードの贈呈 (300株以上保有の株主様)

基準日：12月末日 (年1回)

所有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満	1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分
1,000株以上	3,000円分	4,000円分

② 当社対象製品ご購入優待 (100株以上保有の株主様)

基準日：6月末日・12月末日 (年2回)

当社製品をご購入いただいた株主の皆様へ所有株式数・購入台数に応じて、以下の通り贈呈いたします。

所有株式数	優待内容
100株以上 300株未満	当社製品購入1台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
300株以上 500株未満	当社製品購入2台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
500株以上 1,000株未満	当社製品購入3台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈
1,000株以上	当社製品購入5台まで、1台あたりクオカード2,000円分贈呈

事業年度 1月1日～12月31日

定時株主総会 毎年3月

定時株主総会基準日 12月31日

剰余金配当基準日 12月31日 (期末配当)
6月30日 (中間配当)

公告方法 電子公告によります。
公告掲載URL

<http://www.blind.co.jp/koukoku/>

※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いた
します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 証券代行部

特別口座管理機関 日本証券代行株式会社

単元株式数 100株

登録情報 (ご住所、配当金振込先など) の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管
理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行(株) 証券代行部までお問い合わせ下さい。

単元未満株式 (100株未満の株式) の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行(株)へお問い合わせ下さい。

注)特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証
券会社に一般口座を開設 (既に開設されている場合不要) し、特別口座から一般
口座へ振替申請を行って下さい。

>> 郵便物送付先・お問い合わせ先

株主名簿管理人

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

特別口座管理機関

〒168-8620
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☎ 0120-707-843 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>